



JCHO 滋賀病院

看護補助者のしごとについて



JCHO 滋賀病院での名称

「看護助手」

看護部所属として部署に配属となります。直属の上司は配属された部署の看護師長になります。

看護補助者とは

(厚生労働省通知)

『看護補助者は、看護師長及び看護職員の指導の下に、原則として療養上の世話（**食事・清潔・排泄・入浴・移動**等）、病室内の**環境整備**や**ベットメイキング**のほか、病棟内において、看護用品及び消耗品の**整理整頓**、看護職員が行う書類・伝票の整理及び作成の代行、診療録の準備などの業務をおこなうこととする。』



主なしごと内容

《患者に間接的に関わるしごと》

- 環境整備（清掃・片付け・点検）
- 物品の補充
- メッセンジャー業務（薬品・書類・機器などの搬送）
- 物品の洗浄消毒・片付け
- 便器・尿器の洗浄（洗浄機使用）
- ベッドメイキング
- ごみの廃棄（定期的は業者）



《患者に直接関わるしごと（看護師と一緒にするケアも含む）》

- 患者の移動・移送
- 食事の配膳・下膳 配茶
- 患者のみまもり
- 入院の案内
- 病棟窓口対応
- オムツ交換
- 清潔介助（体拭き・入浴）
- 体位変換（体の向きをかえる）



しごとの基準や手順書は整備されています

勤務時間と処遇

採用 : 非常勤雇用 * 週 20 時間以上 32 時間以内

給与 : 時給 : 1 1 0 0 円

勤務時間 : 7 : 00 ~ 23 : 00 の間 6 時間程度

勤務日数 : 3 ~ 5 日 / 週

* 上記以外に午前・午後 4 時間勤務可

♥ 年次休暇 : 勤務日数と採用日からの継続勤務期間によって付与

例) 4 月採用で 1 年未満勤務 週勤務時間 3 0 時間以上

→ 1 0 日 / 年 (4 月 ~ 3 月末)



看護補助者研修

研修目的：看護補助者が看護チームの一員として役割や
業務、責任に加え業務を行う上で必要となる

知識・技術を習得する（日本看護協会ガイドライン参照）

研修例：5月 移乗介助

6月 体位変換

7月 おむつ交換の介助

10月 感染対策として標準予防策

12月 認知症について

1月 安全管理（転倒予防・患者誤認予防など）

資格がなくても研修が
あるから安心です



☒ e-ラーニングをつかった研修も取り入れています

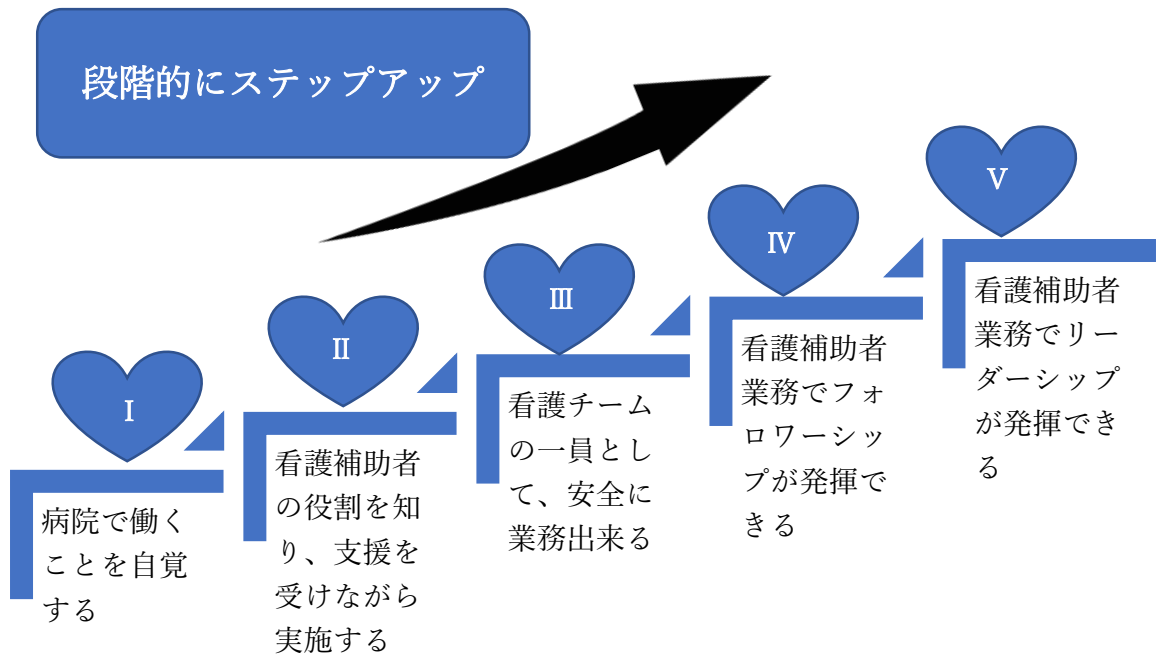
🕒 研修は勤務時間内に行います



😊 **看護助手連絡会**を定期的開催して、補助者さん同士の
交流を図り働きやすい職場づくりに繋がっています😊

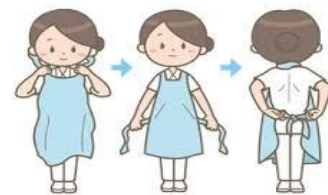
教育・支援体制

～経験などを確認しながら、できるしごとを増やしていきます～



採用 1 日目

- 看護部からオリエンテーション
- 感染と安全管理の基本
- 配属部署のオリエンテーション
- 看護補助者についてシャドーイング





Q 1.

補助者のしごとの楽しいところは？

A

- ♥ 患者さんから生活面で頼りにされる。ありがとうと感謝してもらえる
- ♥ 売店へのお買い物や食事のお手伝いができて、食べられるようになっていく姿を見ると嬉しい
- ♥ ある程度 1 日の仕事のルーティンが決まっていて、安定して仕事ができる

Q 2.

好きな補助者のしごとは？

A

- ♥ 車いすで患者を検査室やリハビリに移送するしごと
→移送時に患者さんの色々な経験談やアドバイスなど人生の先輩から移送の最中に
楽しいお話を聞くことができ、勉強になります
- ♥ お掃除や片付けのしごと
→日常的に普通に行っている家事スキルでしごとができるから
- ♥ 患者さんの体拭きやお風呂の介助
→入浴中は気持ちがいいから会話が弾みます。また、将来家族の介護に役立つ

Q 3.

職場の雰囲気はどんな感じ？

A

- ♥ わからないことは看護補助者同士や看護師さんにも気軽に聞けます
- ♥ チームの一員として楽しくはたります。
- ♥ 困ったことがあればすぐに相談もできて、つながりが本当に良好
- ♥ 希望した日に休みがとりやすいので、休日が充実している